



# 碧南ロータリークラブ週報

第2747回例会 平成27年9月9日(水)

- 会長 山中 寛紀
- 幹事 新美 雅浩
- 会場監督(SAA) 杉浦 栄次

2015-2016 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100



世界へのプレゼントになろう

- 会報委員 藤関孝典・杉浦秀延・清水俊行

## ● 斉 唱

国歌「君が代」  
ロータリーソング「奉仕の理想」

## ● 本日のお弁当

衣浦グランドホテル

## ● 本日のお客様

第2760地区 ガバナー 加藤陽一様  
第2760地区 地区幹事 大竹一義様  
瀬戸RC 柴田 茂君、刈谷RC 三吉茂俊君

## 会 長 挨 拶

本日は台風18号による大変な悪天候の中、高浜・碧南両クラブのガバナー公式訪問にお越し頂きまして誠にありがとうございます。深く感謝申し上げます。

一体この台風の悪天候を誰が連れて来たのかと胸に手をあててみたのですが、私自身の日頃の行いが悪いのではないかと自戒しております。

本年度、加藤ガバナーの地区方針「ロータリーの原点に学ぶ」ということを仰っておりますけれども、その中の行動指針に5点挙げておられます。

その1つにありますけれども、積極的に例会に参加し、ロータリー活動を楽しむという一文。これは私たちロータリアンにとっては非常に大切に、例会に積極的に出席することによってロータリーを深く知り、学ぶことにつながり、副題の「友情と寛容の輪を拓けよう」にもつながっていくのではないかと私は感じています。

また、高潔なロータリアンを目指し、常にバッジを着用する。これは一見簡単なことかも



山中寛紀会長

しませんが、例会に出掛ける時にバッジを身に付けるようにしていますと、急に用事ができたり、家族例会などで場所が変わったりしますと、ついバッジを付け忘れてしまうということが以前私もよくございました。バッジを付けて行動しますと世間の目が非常に気になり、自分自身の行動に責任を持ち、見つめ直すということにつながります。こういったことが高潔なロータリアンを育てていくのではないかと感じました。

そしてもう1つ、私が大変感激致しましたのは、自主的クラブの運営ということがございますが、これは私ども地方のクラブにおきまして地域に根付いた特性を大切に、思い遣って頂ける加藤ガバナーのお気持ちを感じております。

私のようなロータリー経験の浅い若輩者がこんなことを申すのは甚だ僭越ではございますけども、今年度の加藤ガバナー様は歴代のガバナーの皆様と比べまして、非常に身近な存在に感じております。

この後のスピーチの場におきましては、ガバナー様ご自身のお言葉で色々ご教授頂ければ幸いに存じます。どうかよろしくお願い申し上げまして、歓迎の挨拶とさせていただきます。

## 委員会報告

### <出席奨励委員会>

総会員数 69 名 (内出席免除者 18 名の内出席者 14 名)出席者 59 名	
出席対象者 59/65 名	出席率 90.77%
欠席者 10 名(病欠者 0 名)	前々回修正出席率 100%

※六週連続出席率 100%の場合は記念品を差し上げます。

### <ニコボックス委員会>

第2760地区ガバナー 加藤陽一様、地区幹事 大竹一義様よりたくさん頂戴しました。

瀬戸RC 柴田 茂君 本日は加藤ガバナーのお伴としてお邪魔しました。宜しくお願ひします。

山中 寛紀君 } 本日は、加藤ガバナー様、大竹地区幹事様におかれましては、台風の悪天  
竹中 誠君 } 候の中、碧南・高浜の合同例会にご来訪下さり、誠にありがとうございました。  
新美 雅浩君 } 宜しくご指導の程、お願い申し上げます。

石川 春久君 渡部さん、御多忙中、誠にありがとうございました。

U-18ワールドカップベースボール準優勝でしたが、地元、上野翔太郎、伊藤寛治両君の頑張りに、拍手を送ります。

木村 徳雄君 角谷 修さんにお世話になりました。ありがとうございました。これからも宜しく。

## 第 2760 地区 ガバナー 加藤陽一様

第 2760 地区 ガバナー  
加藤陽一様

皆様、こんにちは。碧南・高浜 RC 合同例会にお招き頂きましてありがとうございます。8月の半ばから公式訪問が始まりまして今日で14回目でございます。

まずは RI のテーマからお話させていただきます。スリランカ出身のラビンドランさんが会長でして、ヒンズー教の熱心な信者の方でその教えに基づいて色々なお話をされております。その中の最初に「Be a gift to the world」というテーマを掲げられました。日本語の「世界へのプレゼントになろう」という言葉につきましては、RI の日本人の理事の方や色々な方が日本語訳にして、承認をされてこの言葉になりました。「Be a gift to the world」がなぜ「世界へのプレゼントになろう」ということは少し違和感があると私も思います。34 人の日本の同期のガバナーと色々この件について議論しました。その結果、「世界へのプレゼントになろう」というよりも「世界へ奉仕しよう」という解釈の仕方をすれば、わりとすんなりロータリアンには入ってくるのではないかとということで話がまとまりました。地区方針ということで皆様にお願ひするのは、「ロータリーの原点に学ぶ ～友情と寛容の輪を拓けよう～」ということでございます。

私がロータリーに入れて頂いた頃は大変厳しい先輩がたくさんいらっしゃいまして、色々教えて頂きました。そしてロータリーはこういうものだということを自分なりに理解をしていたのですが、皆様方もお気づきだと思いますが、最近のロータリアンは少しおかしくなってきたのではないかと感じております。

会員増強をするためにということで条件をどんどんと下げてしまったことで、ハードルが低い分、簡単に辞めてしまうというような繰り返しが続いております。各クラブにも単なる会員増強をするのではなく、ロータリーを理解して頂く新しい会員を増強してください、ということだと思います。今後、会員増強で新しいメンバーに来て頂くためには、ロータリーのことをしっかりとご説明頂いてご入会頂くのが良いかなと思っております。

高潔なロータリアンを目指し、バッジを着用する。当然、ロータリアンである以上バッジを付けるのは当たり前だと私は思っております。会社の仕事で何処かへ行くときでも私は必ずバッジを付けております。バッジを付けている以上、変なことはできない。ロータリアンとしてのプライドを持って頂くという意味でもバッジを必ず付けてください。それが私はロータリアンの意味であり、必要最低限の義務だと思っております。

自主的クラブの運営ということで、地区が上から目線で指示をするのではなく、各クラブが自主的に運営をして頂き、問題やわからないことがあった時には地区ができる限りお手伝いをする。あるいは RI からの指示に対しておかしいと感じた時には、地区にお話を頂ければ RI の方に話をさせていただきます。そういったことで地区の役目というのは、各クラブがしっかりと運営して頂くためにあるというふうにご理解頂ければと思います。

先程もお話をさせて頂きました会員増強・退会防止についてですが、RI 会長も何年もおっ

しゃられております。おかげさまで 2760 地区はだいぶ減ってはおりますが会員数が日本で 1 番でございます。もっと誇るべきことは出席率が 2760 地区は 1 番でございます。本日も両クラブとも 100%ということで大変すばらしいなと思っております。要するに例会に出席して頂くということがロータリアンとしての務めでございますので、皆様お仕事がございますが 100%になるようお願いしたいと思っております。

地区の改善・改革ということで 3 年前の田中ガバナーの時からおっしゃられておりましたし、近藤直前ガバナーもおっしゃられております。私もそうしたいということで色々やってきました。しかし、残念ながら地区の委員会の委員長さんというのは、5 年や 10 年の大ベテランで 1 年しかやらないガバナーが下手なことを言うと叱られてしまうという状況にあり、これはいけないということで地区の編成をする時に地区幹事共々、色々やりましたがうまくできませんでした。次の岡崎から出られます服部さんの時には我々も一緒になって地区の大改革をします。これはお約束させていただきます。

他に地区からのお願いとしましては、今年も WFF を名古屋の栄で開催します。チケットの購入や広告の協賛をして頂き、ご参加をお願い致します。

それからその 1 週間後の 10 月 31 日、11 月 1 日にウェスティンナゴヤキャッスルで地区大会があり、今回は岡崎東さんのお世話で開催させていただきます。色んな企画をしておりますので、是非ともご参加頂きたいと思っております。

来年の 6 月には国際大会が開催されます。日本から近い韓国のソウルでの開催になりますので、是非ともご参加ください。

希望の風基金というのを 3 年前から 20 年計画で行っております。東北の震災で片親あるいは両親を亡くされた高校生を大学や短大に行って頂くための資金でございます。お一人様 1,000 円ということでお願いしております。

RI 会長賞に各クラブ是非とも挑戦してください。

時間となりましたので私のお話はこれで終わりにさせていただきます。どうもありがとうございました。

## 次回例会案内

平成 27 年 9 月 23 日（水） 法定休日のため休会

平成 27 年 9 月 30 日（水）

卓話「プロ野球よもやま話」 野球評論家 木俣達彦氏